



福岡市政記者 各位

令和3年1月7日
消防局予防部査察課

寒波到来注意！

凍結による消防設備等の破損に注意してください

生活用水道配管だけでなく、建物や立体駐車場に設置されている消防用設備等のうち、**泡消火設備等**は冬季の寒波により配管の破損や誤作動が起きる場合がありますので、次の事項に留意してください。

■寒波により不具合が発生しやすい場所

次の場所にある消火配管やバルブ

- ① 屋外
- ② 駐車場内の露出配管部分
- ③ 吹きさらしの場所

■事前にできる対応

- * 消火配管に亀裂や漏水がないか確認する。
- * 可能であれば、消火配管やバルブが露出している部分を市販の配管カバーや毛布等で凍結を防止する。



寒波により配管が破損し泡消火剤が流出した様子

■異常を確認した場合の対応

速やかに消防用設備等の施工業者や点検業者へ連絡し、点検や修理を依頼してください。

■過去の事件事例等

- * 平成 28 年 1 月、福岡市内の立体駐車場に設置された泡消火設備の感知用配管が破損し、泡消火設備が起動。泡を放出した事例があります。

■もし泡消火設備等が発泡してしまったら…

119 番通報及び消防設備等の施工業者や点検業者へ連絡してください。

問い合わせ先
消防局予防部査察課
725-6626(内6627)
担当 牧瀬, 佐藤